

昭和50年12月15日発行
第五六号
編集 馬路村教育委員会
発行 印刷 安芸印刷



世帯数 七二六
10月末の人口
男 一〇一八人
女 一〇一九人
計 二、〇三七七

台風五・六号災害復旧費や 中川集落移転地造成費など補正

村の総予算は
六億三千五百九十七万五千円に

未曾有の災害をもたらした台風五、六号により、一時村の機能は麻ひ状態に陥っておりましたが、村民の力強い協力により、順次復旧に向い、十月二十日、実に六十六日振りに県交バスの正常化をみるなど、緊急を要する公共土木災害は、次から次へと復旧工事が進められております。

村当局も、九月二十日の臨時議会、同じく二十九日の定例議会、十一月十日、十一月二十日と各々臨時議会を開催して、災害復旧に全力を投入しております。

現在も災害復旧工事計画に対する国の査定が続行中で、順次本年度事業費が追加予算化される予定ですが、十一月十日の補正予算（第四号）で、村の一般会計の累計は、六億三千五百九十七万五千円となりました。村の予算が、六億をこえたのははじめて。なお、職員のスーツアップや、災害復旧費などの追加で、最終予算は七億円前後の大規模予算となりそう。以下、四回の議会を通じ決定された主な案件は次のとおりです。

九月二十日（臨時会）

台風災害に対する緊急対策費百四十二万六千円の「一般会計補正

予算第二号」台風五・六号による

災害被害に対する村税の減免に関する条例」議員提出の「台風五号六号に伴う災害復旧事業施行による地方債充当率の引上げに関する意見書」を可決、任期満了に伴う馬路村選挙管理委員会委員及び補充員に次の方々を選挙されました。選挙管理委員 島中郁穂・乾俊秋・乾正志・小松賢次 同補充員 山崎正夫・岡田長康・笹岡保・清岡敬二

九月二十九日（定例会）

冒頭、数議員からの一般質問で

中川集落移転

工事費を計上

台風五・六号災害を経て、災害時における村の防災体制、今後の復旧計画、それに対する執行体制等々について質問が集中し、村執行部側からは「防災計画も根本的に練りなおす必要がある。又災害復旧については、臨時職員四名を雇入れ、庁内人事異動等も行ない、三カ年間に復旧するよう、最大の努力を払う。」旨解答がなされました。

た。

一般会計補正予算（第三号）は四千五百二十二万円の追加で、魚梁瀬中川集落移転地造成に要する経費約二千万円が決定、永年の懸案事項がようやく着手されることになりました。

又、簡易水道特別会計補正予算（第一号）で、二千八百七十五万七千円が計上されました。これは集落移転する中川事業所分も含め明善事業所に新らたに簡易水道を新設するもの。

十一月十日（臨時会）

この議会では、災害復旧費一億

一千三百四十二万八千円を含む一般会計補正予算（第四号）が主なもの、工事査定終了済で、最も緊急度の高い小石川線など林道で五線、明賀屋敷線など村道六線、今回最も被災の大きかった朝日出谷災害復旧費などが計上されました。

なお、前回の議会では予算化された明善簡易水道工事請負契約議案

（工費二千六百十八万七千円）を決定、任期満了による教育委員に杉山逸男さん（四二才）を再任することを決定しました。

十一月二十日（臨時会）

林道小石川線災害復旧工事請負契約（工費一千六百万円、中の川青杉橋架設工事契約（工費一千五百万円）の両議案を可決されました。

日誌

九月

9日 中芸地区中学水泳大会
12日 馬路地区部落対抗ソフトボール大会開幕

14日 県体ソフト郡予選
15日 敬老の日

19日 馬路婦人会運動会
22日 10月1日 秋の交通安全運動

24日 村内ソフトボール交歓会
30日 馬路中学校運動会

十月
5日 県民体育大会
6日 馬路小学校運動会

7日 9日 部落対抗バレーボール大会
10日 魚梁瀬小中学校運動会

馬路保育所運動会
日本画作家巡回秀作展

20日 県芸術祭トラंक劇場「風の子」公演
26日 村民運動会（魚梁瀬・馬路）

第三回馬路村文化祭は、十一月二十二日、二十三日の両日、馬路体育館において開催されました。

今回は特に、安芸市の日本画家、門谷南嶺さん（高知県展無鑑査・安芸、室戸両市展審査員）をお迎えし、日本画個展コーナーを設け、十月十日、十一日の両日馬路公民館で開催しました「日本画家巡回秀作展」とともに、日本画の繊細な美しさ、すばらしさを十二分に堪能しました。

馬路婦人会による、食堂、即売コーナーは非常な人気を呼び、ひっぱりだこの出品物も数多く見うけられました。

主会場外で

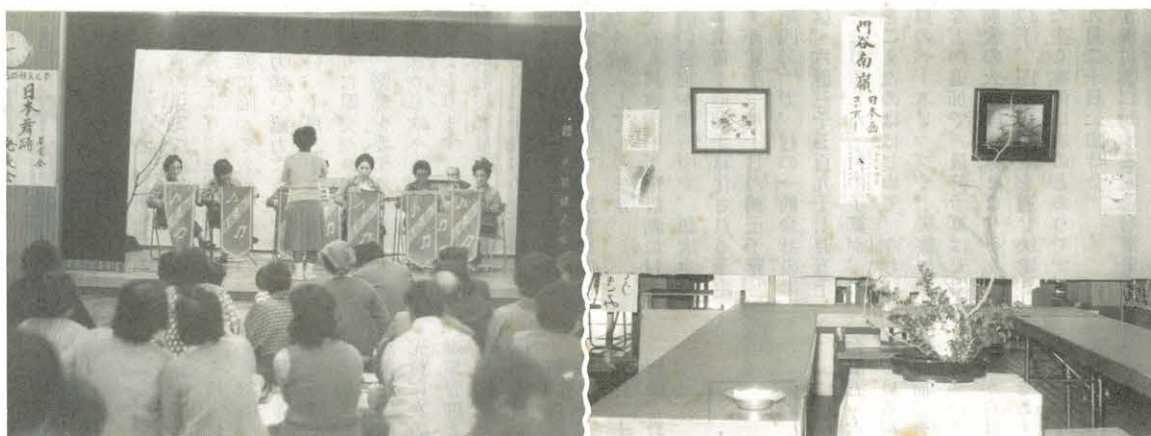
の文化祭事業として、十九日には、若葉会による「日本舞踊発表会」と、昭和四十八年発足以来、練習を重ねてきた「マンドリン・クラブ」の発表会を併せて公民館で行ない、日頃の練習の成果を発表しました。

※村民の皆様、多数の出品、ありがとうございました。

馬路村文化推進協議会

日本画を中心に

第三回馬路村文化祭



11月19日 馬路公民館で行なわれたマンドリンクラブ発表会

今後の活躍が期待されます

日本画個展コーナー 門谷南嶺さんの作品

(別表Ⅰ)

人 口

	馬 路	魚 梁 瀬	計
男	557	396	953
女	574	378	952
計	1,131	774	1,905人

世帯数	382	316	698
-----	-----	-----	-----

十月一日、全国いっせに行われた「昭和五十年国勢調査」の概数がまとまり、ついに馬路村の人口は一千九百五十人と二千人をわり、本年前の人口二千三百三十四人に対し、二百二十九名（一〇・七割）の減少で、いぜんとして過疎化現象が続いております。

これによって、次期村議会議員選挙は十二名に減少されることとなります。

(地方自治法によって、現在の本

馬路、魚梁瀬、男女別の人口は別表Ⅰのとおりとなっております。

一方、過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域に指定され、地域振興のため起債など、財政上の特別な援助が受けられることとなります。

二千をわった人口 (国勢調査の概数) 次期選挙から 議員定数は十二名に

村議員定数は十六名ですが、条例によって十四名に減少しており、同法によって、人口二千人未満の町村の定数は十二名となっております。

議会 だより

九月・十月・十一月の議会活動
は次のとおりです。

九月

29日 昭和五十年第五回馬路村議会（定例会）・（昭和五十年馬路村一般会計補正予算（第三号）ほか）

十月

7日 議員研修会（於 馬路村役場会議室）

◎災害に関する補助制度について

地方課財政班

主幹 安部 望氏

◎議会運営について

高知県町村議会議長室

事務局長 光江利政氏

13日 県立芸陽院改築工事落成式

へ議長出席（安芸市）

林政協議会へ議長出席（魚梁瀬）

20日 24日 財政危機突破第十九回町村議会議長全国大会は

か（於 東京 議長出席）

24日 産業建設常任委員会・各常任委員長合同会（県河川課

長 森田昭男氏・県道路課

長補佐 渡部憲二氏）出席

27日 産業建設常任委員会（於

役場会議室）台風五号六号

に伴う災害復旧事業の進歩

状況等について

◎午後、高知市鏡川で開かれていた「ふるさと祭」視察

十一月

5日 高知営林局長へ継続中の五項目案件について陳情（於 営林局長室、議長、各委員長）

県企画部副部長 柳川勝水氏・企画調整課長 谷嘉亀氏・平山県議と基幹生活道

整備事業、集落補強事業等について話し合い（議長 各委員長）

7日 昭和五十年県東部開発促進協議会総会（於 高知市

県農協会館、議長出席）

9日 昭和五十年中芸消防大会（於 奈半利小学校 議長

出席）

10日 昭和五十年第六回馬路村議会（臨時会）・（昭和五十年馬路村一般会計補正予算（第四号）ほか議決）

18日 馬路特産工芸センター運営協議会（於 馬路村森林組合会議室 議長出席）

19日 産業建設常任委員会（於 魚梁瀬公民館）

◎午前中：大小屋・小石川線・谷山併用林道視見

◎午前十一時半～午後二時 谷山併用林道の村道編入等について協議

人権擁護委員

憲法が保障する基本的人権

（人間が人間として当然にも

っている権利。アメリカ独立

宣言や憲法、及びフランス革

命の人権宣言において確立さ

れた自然法的な権利で、明治

憲法にもある程度認められて

はいたが、日本国憲法では

「侵すことのできない永久の

権利として現在及び将来の国

民に与えられ」ている。生命

自由及び幸福追求に対する権

利として概括される」をまも

り、またそれをまもるような

思想をひろめるため、市町村

（特別区を含む）に置かれる

委員で、市町村長の推薦によ

って法務大臣が委嘱する。

（広辞苑より）

本村の委員さんは次のお二人

です。

島田 実 魚梁瀬

西野 寿雄 馬路

20日 昭和五十年第七回馬路村議

会（定例会）

29日 産業建設常任委員会

（災害復旧工事に伴う残

土処理場の調査について）

◎総務常任委員会

（馬路村特別職報酬等に

関する調査について）

高知県知事選挙の結果

任期満了にともなう高知

県知事選挙は、十一月二十

三日に行なわれました。

本村の選挙結果は次のと

おりです。

当日有権者数……

一千四百九十四人

投票総数……

一千百九十四人

有効投票数……

一千百八十九票

投票率……

七十九・九二％

得票数

上田えいぞう

六十五 票

中内 力

五百二十二票

中島 陸馬

六百二 票

職員

人事異動

十一月一日付

産建課主事

清岡

宏敏
（住民課）

産建課主事補

清岡

博之
（総務課）

ご出産おめでとございませう

ごめい福をお祈りします

氏名	性別	行年・亡月日	世帯主	続柄	部落
父 小松輝久・梅子	母 赤ちゃん			続柄	月日 部落
比奈岡喜興美	女	65・9・3	幹生	母	東川
小松雄千代	女	73・9・29	本人		中ノ川
松 永 緑	女	61・10・1	雄二	母	ヤナセ
佐 竹 春 衛	女	61・10・1	弘二	母	影
中島守太郎	男	67・10・16	重美	夫	日浦



アケビの熟す季節になると、わたしは楽しくなる。

中の実には用はない、調理に使うのは実をくり抜いた果皮である。

アケビには、普通多く見られる

五枚葉のアケビと、

図に示したようなミ

ツバアケビとがある。

前者は平地にもあ

るが実は小さい。後

者は山地にあつて俗

称モチアケビと呼ば

れ、実が大きく熟す

と紫色になる。うま

いのは後者である。

よく熟して二つに

開いた果皮を塩ゆで

する。ある程度やわ

らかくなつた頃取り

出して、しばらく冷

水に晒す。その間に、果皮の中へ

詰める具を用意する。ニラ・玉ネ

ギ・ニンニクの玉・シイタケ・ピ

ーマンなどをこまかく刻んで、ミ

ソとミンチ（ひき肉）を加え、塩

・コショウ・酒で味をととのえな

がら、ゴマ油でいためる。果皮の

水を内外ともによく拭き取って、

今の具の中に詰め、糸で軽くしば

っておく。

5 草くう先生のはなし ミアケビの果皮はうまい

再びフライパンにゴマ油を入れて、これを蒸し焼きにする。鍋ぶたをかぶせればよい。

一、二度裏返して油をよく浸み込ませたら出来上り。

皿に取って糸を除き、やわらかくなった果皮を箸でくずし、具と混ぜ合わせて食べるのである。

実にうまい。

アケビの中身はよく食べるが、果皮は殆ど捨てられているようだ。

勿体ないこと、これが整腸と強壯の薬なのだから、正に一石二鳥である。

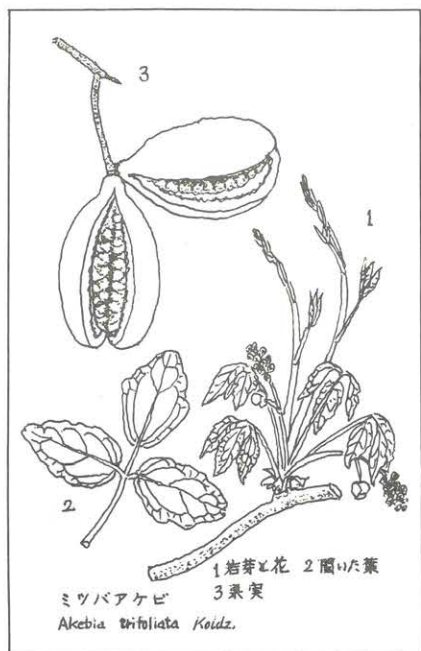
未熟なものは苦味が強いので、完熟したものを使うこと。テンブ

ラもいける。

果皮を水で洗って、小さいものはそのまま、大きいものは適宜の

大きさに切り、水をよく切つて、ゆるめのころもをつけて揚げる。

から揚げでもおいしい。



魚梁瀬 島崎 英夫

わが郷土を語る

3

魚梁瀬 山崎 正夫

とされています。

私達の、この土地の伝説の主人

公である、能登守教経が、一の谷

戦死が事実だとされると、ここに

隠れ住んだというのは、一体誰な

のでしょうか。もちろん平氏にゆ

かりのある者には相違ないでしょ

うが、それが教経だったという保

証はありません。

また伝説では、安芸の太郎・次

郎を道案内として、讃岐・阿波を

経て尾根づたいに魚梁瀬に連れて

来たところですが、安芸大領真康

の子であるという、彼等二人は、

その後、どうなったのでしょうか。

道案内をして来てからの消息につ

いては何一つ記されていないのも

不審に思われます。

馬路村史第十五頁で、著者安岡

大六氏は、土佐国編年記事略に

「能登守教経、安芸太郎兄弟を挟

んで、共に海に入ると称して、ひ

そかに壇の浦を連れてここに來り、

大領（安芸実光）の加護にて、年

を経て隠れて住み玉いければ、そ

の思いを報いて神（大領権現）に

は祝祭したるべし」と記されている

と書いてありますが、これは前

文を省いて都合のよいところだけ

抜け書きしたもので全文ではあり

ません。

安芸の太郎兄弟のその後は、ど

うしたのであるのかという不審は、

この部分にもあります。それでは、

土佐国編年記事略には、どんなふ

うに書かれているのかを見ましょ

う。

土佐国編年記事略、卷二、後鳥

羽上皇の条のうち、

文治元年三月二十四日、檢非違

使從五位上、源義經殿軍ヲ率ヒ天

皇ヲ追テ、平氏ト長門國檀ノ浦ノ

戦フトキニ、土佐國ノ人安芸太郎

時家同次郎実光、能登守教経ト組

テ共海底ニ入ル、安芸太郎同次郎

ハ安芸大領真康力子也、参考、源

平盛衰記二海云云云云其後能登守

今ヲ限ト狂廻リケレハ、面ヲ向難

シ援ニ安芸南都本安太郎時家伊

白本真城長門本真光光ト云者

蘇ハ坂本頼光東寺本光光ト云者

アリ、是ハ安芸國住ニモナシ安芸

守ノ子息ニモ非又阿波長門本不

國住人安芸大領如白本云名真康

本助光佐野本ト云者力子也、三十

人ノ力持タリト聞エ郎等二人皆本

除長門本アリ同三十人ツツガ力ア

リ云云、一本ニ安芸太郎判官ノ前

ニ進出テ申ケルハ教経ニ奉組者一

人モ候ハヌカ本意ナク候ニ奉組シ

ト存候、組奉ル程ナラハ命生テ再

帰シ事有難候、土佐二二三歳ニ成

侯少キ者御不便ニ預ヘク候ト申セ

ハ、義経神妙ニ申タリ子孫於テハ

勲功疑有ヘカラス急キ組トツ宜ケ

ル云云、又「和漢合運歴代備考」

昭和50年度高知県単独融資制度（適用日 昭和50年12月1日）

高 知 県	中小企業経営合理化資金 合 理 化		1.設備の近代化、経営の合理化資金 2.県中小企業指導所、商工会議所、商工会の診断を受けた中小企業者	事業資金	(千円) 20,000	設備7年 運転3年	現行利率 % 8.30	改正利率 % 7.8
	中小企業公害防止移転資金 公 害 移 転		1.6月以上引続き同一事業を営む中小企業者 2.公害発生企業で県の意見書の発行を受けたもの 3.移転先に関する市・町・村の意見書の発行を受け当該地に移転することが公害防止上適当と認められたもの	設備資金	20,000	7 年	7.00	6.5
	季 節 資 金 季 節 資 金		6月以上引続き同一事業を営む中小企業者	中元資金 年末	組 合 5,000 10,000	6 カ 月	8.50	8.0
	中小企業不況対策特別資金	短期 資金	1.1年以上引続き同一事業を営んでいるもの 2.従業員30人、商業・サービス業5人以下 3.平均生産又は売上減少率10%以上 4.平均在庫増加率30%以上	運転資金	5,000	1 年	8.50	8.0
		長期 資金	1.1年以上引続き同一事業を営む中小企業者 2.知事指定業種 3.平均生産又は売上減少率30%以上 4.平均在庫増加率90%以上 5.人員整理10%以上 6.倒産関連 (イ)債権100万円以上(ロ)取引額50%以上	運転資金	組 合 10,000 20,000	3 年		
	小 規 模 事 業 資 金		1.6月以上引続き同一事業を営んでいるもの 2.従業員20人、商業・サービス業5人以下 (特別小口 従業員5人、商業・サービス業2人以下)	事業資金	(千円) 2,000 (特別小口 1,500)	4 年	8.00	7.5

国民金融公庫（適用日 昭和50年11月5日）

ご融資の種類	ご利用になれる方	資金の使いみち	ご 融 資 額	ご 返 済 期 間	現行利率	改正利率
普 通 貸 付	一般の中小企業 (個人、法人)	運 転 資 金 設 備 資 金	1,000万円以内	運転 5年以内 設備 7年以内	% 9.4	% 8.9
環 衛 貸 付	環境衛生関係営業 飲食店、喫茶店、食肉販売、氷雪販売、理容、美容、興行場、旅館、浴場、クリーニング	店舗、機械などの設備資金	1,800万円以内	10 年 以 内	9.4	8.9
経 営 改 善 貸 付 (無担保・無保証人)	商工会議所会頭、商工会会長又は都道府県商工会連合会会長の推薦を受けた従業員5人(商業・サービス業は2人)以下の小企業	運 転 資 金 設 備 資 金	200万円以内 (運転資金は100万円以内)	2 年 以 内 (特別の場合は3年以内)	7.2	7.0

『商工会』

不況の長期化に伴い政府は四次にわたる景気刺激策を実施し、一連の施策がうち出されましたが、

このたび、政府系三公庫の貸出金利が引下げられたことに伴い、昭和五十年度高知県単独融資制度の

融資利率が改正され、中小企業金利負担が軽減されることになりましたのでお知らせいたします。

演芸会でのスナップ



第6回奉納演芸会 盛況裏に終る

＝ 魚梁瀬神祭前夜祭 ＝

十月十四日夜、熊野神社、魚梁瀬青年団主催による奉納演芸会が、魚梁瀬婦人会、魚梁瀬営林署、魚梁瀬消防団の協力を得て、魚梁瀬小中屋内体育館で華々しく催されました。プログラムもなかなか多彩で、歌あり舞踊ありコントあり、出演者も幼児から老人まで中には玄人はだの名演もあるかと思えば、一方では腹をかかえるような珍芸も披露されました。特に消防団のフラダンスでは、

あんまり腰を振り過ぎて、乳房代わりのお椀がごろがるというハプニングもあり、満場を湧かせました。

今年は雨のために盆踊りができなかったものの、年に一度のこの夜の催しは、地域を挙げての、のどくらべ芸くらべとあって、まことに神祭前夜祭にふさわしい和やかなひとときでした。

お祝は二千元以内
おみやみ・お見舞は一千元以内
おかえしはやめましょう

馬路婦人会

二年連続優勝

尾原義久さん個人戦

馬路熊野神社奉納相撲大会

馬路村青年団馬路支部主催の、馬路熊野神社奉納相撲大会は十一月十六日に開催されました。

好天に恵まれ午前中は小、中学校による校内相撲大会が行なわれ

豆力士が大奮闘。一般の部は七チームが参加、個人戦、団体戦に好取り組が続出し、観衆をわかせました。成績は次の通りです。

(一般団体戦)

一位 青年B (小松博、井上博俊、伊場靖男)

一位 青年C (山中堂司、清岡義夫、横田)

三位 中芸消防署 (小松光雄、小松敏夫、乾慶順)

(一般個人戦)

一位 尾原 義久

二位 小島 (中芸高校)

三位 中屋 博義

寄付金のお礼

熊野神社奉納相撲大会へ多額の寄付金ありがとうございました。次のとおり決算いたしました。

馬路青年団

決 算 書

(収入)

項 目	金 額
寄 付 金	182,733
計	182,733

(支出)

項 目	金 額
土 俵 造 費	27,000
準 備 費	25,733
謝 礼	10,000
賞品代 (小・中学生)	20,000
賞 金 各 賞	100,000
計	182,733

働く主婦と税金

最近、共かせぎの御夫婦や、子供さんにかかからなくなつて、パートタイムでお勤めをしている奥さんを、多くお見受けします。そこで、このような場合の税金について説明してみよう。

パートの収入が年間七十万円以下であれば、所得税の配偶者控除が受けられます。

次のように、収入に応じて適用が異なりますので御注意ください。
①奥さんのパート収入が、年間七十万円 (月平均約五万八千円) 以下の場合、ほかに収入がなければ配偶者控除が受けられます。

②奥さんのパート収入が、年間七十万円を超え、七十六万円 (月平均六万三千円) 以下のときは、配偶者控除は受けられませんがパート収入に税金はかかりません。

③奥さんのパート収入が、年間七十六万円を超えたと、配偶者控除が受けられないのはもちろん、パート収入に対して所得税がかかります。

青年の船土産はなし 2

フィリピンは青年の船の海外視察地として、第二回から寄港している。今回は、沖縄寄港を取り止め、一日多い三泊四日の滞在でし

た。
一日目は、マニラで船中泊、二日目は、ベンゲット州バギオ市、二十四日出港以来四日間船で研修を受け、待ちに待ったフィリピン、サンフェルナンド港に二十八日朝予定通り到着した。

初めての海外。船外の人々全部が外人である。単純だが、その時、フィリピンに着いた実感が湧いた。上陸後、十台のバスに分乗してバギオ市に向った。窓の外の景色は、樹々・家々・草花にいたるまで、異国のもので、めづらしく心がさわやかになる。

途中の道路は、ほとんど舗装されているが、バギオ市に通ずる道は非常に険しく、自分達の乗った日本製の古いバスは二回程オーバーヒートして休憩しながらやっと登った。

バギオ市は高原にあり、途中道

フィリピン

～現地少年と思い出の対話～

岡田 元 生

宿舎はティーチャーズキャンプというところで古い木造づくり、ベットも古く汚くベットに入るのを少しためらった。食事は薄味で、初日は多くの者がほとんど口をつけなかった。又、高地の為水道設備が不十分で生水を飲むと下痢をおこしそうで、水もろくに飲めなかった。

二十八日、午後、青年の船の目的の一つ、ベンゲット州庁舎にて行なわれた調印式に先立ち、現地のめづらしい民族舞踊が披露された。自分達もお返しに鳴子踊外二つ位披露した。

式中、十五分位スコールがきて、南国フィリピンに居るという実感が民族舞踊とともに、より一層感ぜられた。

フィリピンには別に大きな産業は無く、鉱物のほか、観光事業を盛んにしようとしているようだ、

戦争による対日感情は消えているように思える。

バスの窓から団員がビースのVサインをすれば、笑えみとVサイン返ってくる。

人々の暮しは、日本では考えられないような貧しい生活をしている人々が多く「フィリピンの通貨は、ペソで一ペソ四十一円位で、現地人労働者は月に一ペソ(四万五千円)位い働けば良い方で、多くの労働者は、それ以下であるその上、子沢山が貧乏に追いつちをかけている。しかし、一握りの華僑・スペイン人・アメリカ人・少数の現地人が豪勢な生活をし、船に乗る為に聞き、読みしていたとより、貧富の差が目に見えて激しい。

現在フィリピンはマルコス政権下にて戒厳令が敷れ、夜間の外出禁止、犯罪に対する処分が厳しく毎日、日本の新聞に載るような血生臭い事件や窃盗は、ほとんどなく治安はよい。私達が感じとったとは反対に現地の人々は喜んで受け入れているらしい。

フィリピンは南国の気候のせいか非常にのんびりしていて、政治にはあまり関心を示さず、自分の生活の一年さきや一日さきの事について、ほとんど考える事はないと海外協力隊の人達がなげいていた。

二日目はバギオ市でショッピン

電力だより

◎電線の近くでタコあげは危険です。

子供は風の子、冷たい風の中でも元気に外でとびまわっています。でも、電線の近くでのタコあげは危険ですから注意したいものです。

○ひっかかったタコを取りはずすため、電柱にはぜったいのぼらないでください。

○竹や棒などで、ひっかかったタコを取りはずすのは危険です。

○電線にひっかかったタコ糸は、危険ですから、さわらないでください。

グの時間があり私は広い運動公園で現地の十二才の少年と三十分位会話したが、乏しい英語の知識では、自分の思った事を的確に伝える事ができないが、単語を思い出したら手振りをまじえて話した事が今一番の思い出となった。

研修は事前、船内研修により早朝から夜おそく迄受けたが課目が多く上すべりのようになってしまったが、外国を見、又外国から日本を見た事で青年の船の目的である、広い視野を作ると言う文字で表わせない学問、肌で感じる学問を学ぶ事ができたのは将来に對し意義有るものです。

○電線にタコがひっかかったときは、すぐ近くの四国電力に連絡して下さい。

◎暖房器具は正しく使いましょう寒くなってきました。こういう時期には、家族全員でやぐらこたつを囲んで、みかんを食べたり、テレビを見たりしている光景がよく見られます。

このやぐらこたつも、次のことに気をつけていただくと保温効果もよく、寿命もずっと永くなります。

○プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って、ていねいに。

コードを引っぱったりするとショートする原因になります。

○中間スイッチは、ふとんから出して使います。

○やぐらの中で衣類を暖めたり、洗たく物を乾かしたりしないてください。

○コタツの下にマットを敷くと、熱を逃がさないで、保温効果が上がります。

○掃除をこまめにしてください。ホコリがつきやすい反射板、赤外線ランプは、三ヶ月に一回くらのわりあいであらう乾いた布でふきましよう。

○温度調節ダイヤルは、こまめに切り替えましよう。

シロバラ・コーナー

「本当に人間として、しなければならぬ」と知りながら、なお、しないのは、勇気が無いからである」と孔子さまが言っている。

そういうことをよくわきまえながら、しない。あるいは、できないのは、勇気がないからで、「あやうきに近よらず」などいってはいは、いつまでも明るい社会にならないのである。

(論語)



義をみてせざるは

勇なきなり

明るい社会、明るい政治を築くために、勇気をもって、買収供応などにまけない正しい選挙を行ないたいものです。

保健婦室



血圧は、血液が血管の内側の壁に垂直に働く圧力です。

病院とか検診場で血圧を測った時「あなたの血圧は、上がいくらずで、下がいくらずです。」という事を聞くと、思います。

心臓は、ふくらんだり、縮んだりする運動をくり返して全身に血液を送っているのですが、心臓が縮んで動脈の中に血液を送り出した時、つまり動脈の中の血液の量

が一番多くなった時の血圧が上の血圧(最高血圧)です。

心臓がふくらんで血管の中の血液が心臓に帰った時、つまり血管の中の血液の量が一番少なくなった時の血圧が下の血圧(最低血圧)です。

それでは血圧はどのくらいが正常かということですが、最高血圧が百二十から百五十(ミリメートル水銀柱)、最低血圧が九十(ミリメートル水銀柱)以下なら正常です。

たとえば、血圧がきのう百二十(ミリメートル水銀柱)で、きょうは百十(ミリメートル水銀柱)ということがあります。血圧は

たえず変化しているもので、血圧が変動しているのは人間が生きている証拠といつてもいいでしょう。

一日の内では血圧が最も低いのは睡眠中で、次に午前中、午後が最も高くなります。

一日の内では十から二十(ミリメートル水銀柱)くらいの血圧の変動は正常です。

又、最低血圧が高いといわれる人がいると思いますが、これは動脈の内では一番細い部分(細動脈)が健康な人に比べて狭くなっている為に、心臓がふくらんで血管の中にある血液が心臓に帰っても動脈の中にある血液の量が健康な人より多い為です。

次に血圧と心臓の関係ですが、高血圧の人は胸も悪くないのに、よく胸のレントゲン写真を撮るとするのはなぜかと思ひますが、これは肺の写真をとっているのではなく心臓が大きくなつていないかどうか、心臓の筋肉が肥大していないかどうかを見る為です。

血圧の高い人、特に最低血圧が高い場合、動脈の中で一番細い部分、つまり細動脈と呼ばれている所が健康な人に比べて狭くなっている為に心臓はこの狭い口を通して毛細血管の方へ必要なだけの血液を送る為に努力しなければなら

たえず変化しているもので、血圧が変動しているのは人間が生きている証拠といつてもいいでしょう。

血圧と心臓

ません。

この時心臓の筋肉におこる変化が肥大という変化です(肥大というのは筋肉の長さが変らずに太さだけ太くなる変化です)。心臓の筋肉も肥大すると馬力が出ます。

ところが、馬力が出るからといって肥大した筋肉をこきつかつてみると、だんだんくたびれて馬力が出なくなります。

このくたびれた状態が心臓が大きくなるという状態です。又、血圧が高いと心臓の筋肉に栄養分を送っている冠動脈の硬化が早められます。

冠動脈が硬化すると内側が狭くなるし、広がりにくくなつて心臓の筋肉の血のめぐりが悪くなり、心臓の筋肉が弱つてくるわけです。

心臓の筋肉を弱らせるものとである心臓の筋肉の肥大や冠動脈の硬化がある時に心臓の筋肉がよいに酸素や栄養分を必要とする状態、いいかえれば心臓がどきどきする状態をくり返せばより早く心臓の筋肉をいためる事になります。

ですから、心臓を大事にするという事は、心臓の筋肉によけいに酸素や栄養分を必要とする状態をたえずくり返さないこと、具体的にいえば階段をかけた上つたり、イライラしたり、怒つたりしない様

にする事です。

暴飲暴食も心臓に負担をかける原因の一つです。

その理由の一つは、たくさん飲み食いしたあとでは心臓の拍出量が二十五パーセントもふえるといわれています。

それだけ心臓に十分な働きをさせるという事です。

暴飲暴食をつつしまなければならぬもう一つの理由は、ビール等をたくさん飲めばトイレに何回も通う事は誰でも経験済みのことと思いますが、飲んだビールはただ何となく尿に出ているのではありません。

口からはいつたビールの水分は食道から胃を通り腸にはいつて大腸から吸収されるわけですが吸収された水分は血管にはいります。この吸収された水分によつて一時的に血液の量がふえるわけです。

血圧の高い人は血液の量が急にふえることによつて血管の内側の壁に垂直に働く圧力、つまり血圧を急に高めることになります。

暴飲暴食をつつしむと同時に便秘を予防することも大切です。

トイレでのふつうのいきみ方でも最高血圧は三十(ミリメートル水銀柱)くらい上りますが、便秘をして強くいきむと九十(ミリメートル水銀柱)も上るといわれています。

道標 みちしるべ

=12=

被差別地区の事例

一 K 地区の実態

同和部落K地区の実態調査をもとにして部落差別の実態を明らかにしてみよう。

これは、昭和四十六年度におこなった実態調査をもとに、部落外のA地区、B地区との比較を表にしたものです。

この表から見ただけでも、いかに同和地区が、その人口密度、住居や仕事、保健衛生、教育の面などにおいて低位におかれているかがよくわかることと思います。

ア 人口について

三地区ともほぼ同じ面積でありながら、人口密度において、K地区は、A地区の五倍以上、B地区の四倍以上であり、狭い土地に人がびとがひしめいています。

この表にはありませんが、ひとり当たりの畳数なども、一戸当たりの建坪や敷地面積とも関連して子どもたちの生活や学習の場としては、きわめてわるい状態にあります。

このことはまた、父母が仕事の疲れをいやす憩いの場としても、極めて恵まれない状態におかれています。

家屋の老朽度、風呂の有無など

の点からもそのことをよくよみとることができると思います。

イ 仕事について

このA、B・Kの三地区とも隣接し合う農村地帯です。

A地区、B地区の職業は、農業を中心に安定した職種が多いのに対し、K地区では四十余種類の実に多様な職種に分かれています。

特に、農村地帯でありながら農業従事者がごく少数しかないという事実とあわせて考えれば、歴史のなかでつくりだされたこの部落差別が今日もなお、仕事の保障、いかえれば生活に対する保障のなさという形で強くここに残されていることを証明しています。

ウ 厚生、健康状態など

社会保険等への加入状況もわるく、老後の保障はまことに不十分です。

最近の医学でいわれている「胃腸障害は知的労働者に多い」ということは全く反対の状態を示す数字や、神経痛のけたはずれに多い事実は一休何を示しているのでしょうか。

衣・食・住を通じて生活とたたかう苦勞、厳しい労働のなかで不規則な生活を余儀なくさせられ、そのなかから、病気の早期発見や早期治療など全く描いたもちにすぎなくなっている地区民の生活状態がよく理解されることと思います。

エ 教育について

数字のうえにはつきりとていまずので、多くを語る必要はないと思いますが、明治百年の今日でも、部落の人びとは教育を受ける権利さえも奪われています。

K地区では、高卒以上の教育をうけた人がA地区の四分の一・B地区の二分の一にもたりないという数字がこれを証明しており、その主な原因が地区の人びとの生活の貧しさから生みだされ、低賃金重労働のなかで骨身をけずりながら自分たちの生活を守ることが精いっぱい、教育にまで手のまわ

らなかつたことを示しております。このことは、これから教育をうける乳幼児や児童生徒のうえにも大きな影響を与えていることを見落してはなりません。

以上、きわめて一部分の地区やことがらをもとに述べましたが、このことから、現在の部落差別はどこに、どのような形で存在するのかが一応は理解されたことと思えますので、これをもとに、さらにそれぞれの地域の実態をとりあげ、より広く深く学習をかさねていただきたいと思います。

項目	地区	A 地区	B 地区	K 地区
人口	全 体 (人数)	95	109	476
	60才以上の割合 (%)	22	22	16
住居	1戸当りの敷地面積 (坪)	103.0	95.2	30.2
	1戸当りの建築面積 (坪)	34.5	30.8	15.9
	要 大 修 理 (戸)	3	2	23
	老 朽 度 危 (戸)	0	0	49
風 呂	風 呂 な し (戸)	0	1	98 (共同浴場1あり)(55%)
仕事	仕 事 の 種 類	1. 農 業(12人) 29% 2. 一般事務(11人) 3. 教 員(5人) (計16職種)	1. 農 業(22人) 35% 2. 一般事務(15人) 3. 単純労働(9人) (計18職種)	1. 失 対 (含土工) (84人) 26% 2. 造船 船 工(36人) 3. 販 売 店 員(22人) 4. 販 売 店 員(22人) 5. 運 搬 車 手(18人) 6. 採 石 工(10人) 7. パン 菓 子 製 造 工(10人) 8. 農 業(7人) (0.02%) (計47職種)
厚生	生 活 保 護 (人)	0	0	20
	社会保険なし (人)	8	4	63
	年金関係なし (人)	32	36	292
健康	健 康 不 良 (人)	17	10	131
	病 気 の 種 類	1. 神 経 痛(5人) 2. 胃腸肝臓障害(4人) 3. 高 血 圧(2人) (計10種類)	1. 動脈硬化(5人) 2. 高 血 圧(2人) 3. 神 経 痛(1人) (計14種類)	1. 神 経 痛(53人) 11% 2. 胃腸肝臓障害(20人) 4% 3. 結核(11人) 2% 4. 高 血 圧(10人) 2% 5. 貧 血(5人) (計29種類)
教育	高校卒以上 (%) (19才以上の者で)	77.3	45.9	19.05

注① 3地区とも面積はほぼ同じで約0.025km²

② K地区の風呂45%のほとんどは同和対策事業で新築した住宅についているものである。

教育の窓

本校は本年度の教育研究のテーマを「効果的な学習指導の研究」と決め、ささやかな歩みを続けていますが、先進校を視察することにより更に研究を深めようとの事で、安芸の教育研究所に、然るべき学校を紹介していただきましたと相談したところ、行くなら是非、源池小学校へ行きなさいとの事で、丁度時季的にもよく、源池小学校を研修視察する事にしました。

かねてより長野県は教育県として、教育を大切にする進んだ県である事は聞いていたのですが、どんな教育がなされているか、色々の課題をさげて学校訪問をした。

まず校内に入ったとたん、木造の古い校舎でありながら廊下なんか、よくふき磨からている事が目につき、この学校の清掃作業の様子が想像されました。

学校全体が大変落ちついた、静かな、ふんいきであり、今日は学校は休みではないかとさえ思われる程静かである。

丁度この日、四年の組で国語の校内授業研究をしていたので、一緒に授業参観をさせていただいたが、あくまで子供主体の学習で、

子どもがどんどん発表し、発表をもとに次々と子供の発表が進められ授業が展開されていき教師は助言者の存在で、常にメモしチェックしている。

後で聞いた話では、この子は、どうすればよいか(個の学習)を常に教師は頭の中に置き、子供の発表、子供の学習の中から教材を見つけ出すといった方法も、とられている様な話があった。

とにかく子供達の学習訓練ができてい事に驚いた。練りあげられた、力強い授業を参観させてもらい、参考になる面が多かった。

授業参観後、教頭さんと色々懇談したが、教職員の組織で変っている点は、教職員数三十一名の内、女教員は六名学級担任している女教員は三名である。

全国的に女教員の数が増えている時に面白い現象である。

教材研、授業研の前夜おそくまで学校で勤務に励んでいるそうで、然も全教員が組合に加入しているそうなので、勤務時間の事で質問してみたが、各人が自主的に居残って、やっているの、別に何も問題はないとの返答、源池小の教

師集団のやろうとする心があるが育っている様に想像された。

長野県には「信濃教育会」という組織があり、会費制で年間一億の予算で運営され、この会が全国的な研究推進の母胎となり、教材の精選なんかもやっているようである。

源池小学校では、十二月には次年度の計画が、既にできているとの話であった。

人事異動についても話されたが、校長が大きな力を持ち、すべて本人の希望中心に異動がなされ、若い時には遠隔地に勤務し、年がいくなつて自宅周辺へ赴任するようで、南北の交流という一つの基本線があるようである。

源池小学校を視察し色々参考になり、魚梁瀬教育に取り入れたい面も多くあったが、何が子供にとって幸であるか、教師がその時々に応じて、子供にどうしてやるのが一番いいか、現実の子供を見ぬき、子供の具体的事実の上に立つて、教師として、どうしなければならぬか、その為の方法や技術をどうするかということではないだろうか。

前日、秋の志賀高原に足を伸ばした。国際的なスキー場と、周囲に白根山、岩管山等の雄大な日本アルプスの諸峰を眺望し、大高原には千古の斧を知らぬモミ、ツガ、白

学習机

学習机は高さがポイント

〈杭の高さ〉

椅子の高さ(座高+1/2)1cmが標準。高過ぎると書く時にひじが上がり、目の位置も近過ぎて疲れを感じます。

〈椅子の高さ〉

腰掛けの状態でかかとから下ももまでの高さ1cmが理想的な高さです。つまり、ひざがやや持ち上がり気味の状態で最も疲れません。少しでもかかとが持ち上がる、無意識に浅めに腰掛けるようになり姿勢も悪くなります。なお、

樺等の原始林の間に幾多の湖沼、草原があり、丁度全山、紅と黄にそまり、その美しさは目が痛く、目玉がとび出しそうな位、素晴らしい景色であった。

自然の美しさ雄大さは写真や話では駄目。やはり膚で感じる事により、自然の美しさ、雄大さに感動する事ができるものである。雨にぬれた上高地の紅葉した唐松並木の美しさ、ロマンさも強く印象的であった。

今度の研修視察は、内容的にも有意義であった。

このことをいかに魚梁瀬教育に活用するか、じっくり考え、活かしていきたいと思う。

机と椅子の高さは、人間工学的に割り出された寸法です。

〈選び方〉

①高き調節式が便利。机の面積がなるべく広いものを。

②材質はスチール製より木製のものを。前者は汚れの手入れは簡単ですが、木の自然な感触の方が学習机向きです。

③椅子の張り材のつなぎ目にご注意。糊づけしたものは案外いたみやすく、しかも修理が難かしいようです。しっかりと縫い目のあるものを。

④椅子の背もたれ(背杭)の位置カーブは適当かどうか。疲れる原因の一つに、背もたれのカーブが子供の背のカーブに合っていないということがあります。

⑤子供の成長によって椅子だけでは買い替えが必要です。その意味からも子供の体型、発育状況を知っておくこと。

⑥机や椅子には「品質表示」がついています。必ず、表示者が明記されているものを選びましょう。



すばらしかった みえ国体開会式

魚梁瀬中学校

本校の研究テーマ「たくましい
体力づくり」に基づき、研修旅行
の主眼を第三十回みえ国体の視察
にしばった。

十月二十六日(日)、十二回も
国体選手として参加した一名を除
いて、初めて身近にこの目で見る
ナマの開会式である。

入場券は既に入手できないので、
男族は場外から背伸びしながらの
視察、一方女族はトコトコと場内
へ入って行った。切符なしで堂々
と入場したのだから大したもの、
いざとなれば女性も強い。いや
や恐れ入った。もっとも、今年
は国際婦人年であった。

全国から集う選手監督一万六千
八百三十一人、バックスタンドに
陣取る千五百人の式典音楽隊が式
典序曲を演奏、〇時三十分ジャス
ト開式を告げた。

入場行進のトップは、特別参加
のブラジル日系選手団十二人、次
いで沖縄、鹿児島、宮崎とカラフル
なユニフォームが日本列島を北
上する。

第一ゲート入口外にいたわたし
は、そこに隊伍を整えて入場行進
を開始する選手団を目近に見た。

本県勢の大西正男団長、河瀬正
実さん、豊永幸男課長、仙頭指導
主事と目が合ったとたん、わたし
は人目もはばからず、思わず「が
んばってくださいよ。」と叫んで
いたのである。わたしも土佐人の
一人なのだから、許されよう。

みえ国体は「ふだん着国体」を
打ち出している。年々豪華さを加
える国体に、ストップをかける節
約国体だと聞いていたので、いさ
さか調べてみた。それはあとで述
べるとき、三万二千の観衆で埋
め尽くされたスタンドの拍手に迎
えられて、炬火リレーの最終ラン
ナーが、わたしの目の前を通って
グラウンドを半周、バックスタンド
に設けられた炬火台へ、七十九段
を一気に駆け上がり点火、感激の
一瞬であった。

その階段に敷き詰められた緑色
のジュウタンは、実はジュウタン
ではなかった。前夜、係員が糊で
はった室内装飾用の赤い壁紙だっ
たのである。

歓迎アーチや得点表示板は全部
パイプと板の組み立て式、仮設ス
タンドも同様、今はやりのリース
である。イス席の三分の一近く五

千二百人分がリースというのは、
国体始まって以来のこと。夏秋
の大会合わせてリース料五千五百
万円、鉄筋のスタンドを造れば二
億円は下らないという。

主会場周辺の五百か所のトイレ
百張りを超えるテナントもすべてリ
ース。国体運営費は、昨年の茨城
大会で二十二億円余であったそう
だが、このみえ国体では十四億円
におさえようとしていると聞いた。

ちなみに、入場行進で旗手の持
つ都道府県旗の旗竿は、一本三百
円という安い竹であったという。

旗手の声として「軽くて持ちや
すかった。」というのをあとで聞
いた。炬火最終ランナー矢藤選手
も、あの階段の赤いジュウタンが
壁紙だったとは、全く気づかなか
ったそう。わたし自身にも全く
ジュウタンと見えたのである。

まさに節約国体の面目躍如たり
と言えよう。

競技場は三重県内全域に分散し
ているし、日程の関係もあって、
競技の視察はできなかったが、開
会式のすばらしさに接したことは
大きな収穫であった。数多くのマ
スゲームや少女鼓隊も見事だった。
来年は佐賀県、この節約ムードが
果たして続くかどうか。

二十七日(月)には、内宮に参
拝、朝熊山頂の金剛証寺で多くの
国宝や重要文化財を見学、二見ヶ
浦を経て真珠島を視察した。御木

本幸吉翁が、明治二十六年七月十
一日、養殖真珠第一号を生み出し
たゆかりの島である。海女の演
も感慨深く見られたし、養殖真珠
の玉入れから粒の選別、首飾りに
仕上がるまでの全工程をつぶさに
見学できた。げに百聞は一見に如
かずである。

このたびの研修旅行は、その主
目的からして学校視察を除いたが、
ともかくも国体開会式に臨めたこ
とと、その他の視察も含めて、全
員参加できたことと共に、予期以
上の成果を収めたと自負している。



訂正と

お詫び

前号(第五十五号)「教育
の窓」で、馬路中学二年連続
優勝とあるのは、三年連続の
誤りでしたので訂正しお詫び
いたします。

ウインター・スポーツ始まる

—中芸地区中学校5.10kmロード・レース—

ウインタースポーツ・
ロードレースの時期とな
りました。

中芸地区中学校5km
(安田中へ焼山折返し、
10km(安田中へ中山中折
返し)は、十一月二十九
日に行なわれました。

本村の魚梁瀬・馬路両
中学校は好成績を修め、
今後のロードレースに大
きな期待がよせられます。
以下 中芸地区中学校
五・十kmの成績です。

一年生 五km	一位 小野真利夫 十九分十八
三位 平 政彦 十九分四一	
五位 細川 正明 二十分十一	
九位 山崎 準司 二十分二七	
二年生 十km	三位 浅井 唯志 四十分四六
四位 五味 隆仁 四十分五六	
五位 小原 章 四十一分十一	
七位 雨木 義伸 四十二分二二	
八位 坂本 公男 四十二分二二	
三年生 十km	一位 谷井 浩 三十八分二三
二位 田中 正義 三十八分三五	
四位 手島 泰 三十九分三〇	
七位 谷 正義 四十一分一五	
九位 萩野 和也 四十一分四三	
十位 大野 雅人 四十二分〇六	